

😊 この「ふくしよこせ」は、共同募金の配分を受けて発行されています。

ふくし よこせ

Fukushiyokoze
Vol.100 2023.04

横瀬町総合福祉センター
リニューアルしました



横瀬町総合福祉センターは
幅広い世代の方の利用を目指
し、今回キッズスペースやマンガ
コーナーを新設し、赤ちゃんか
ら高齢者まで誰でも楽しめる
空間にリニューアルしました。毎
月楽しいイベントもたくさん企
画しています。
皆さまのお越しをお待ちし
ています！





第3回上映会を開催しました!

3月3日(金)総合福祉センターにおいて映画「花の兄」、短編映画「青空らくご」を上映しました。

来場した43名の方々からは「良い内容でした。感動しました。」「知っている景色があり感激。」「今後もいろんなジャンルを観たい。」などの感想が寄せられました。

次回の詳細が決まりましたら、回覧板、社協HPなどでお知らせします。お楽しみに!



第12回ワナゲ大会を実施しました

3月6日(日)に総合福祉センターで、高齢者の健康増進のためのワナゲ大会を開催しました。48名が参加し、楮本てる子さんが優勝しました。「みんなと仲良く元気になれたよ。」「知らない人とも会話できて楽しかった。また参加したい。」などの感想が寄せられました。審判や輪の消毒などボランティアの皆さんにご協力いただきながら、安全に楽しく開催できました。

次回の詳細が決まりましたら、回覧板、社協HPなどでお知らせします。お楽しみに!



第31回在宅介護者の集いを開催しました

3月7日(火)総合福祉センターで「在宅介護者の集い〜ヨガと呼吸法でリフレッシュ〜」を開催しました。講師の豊田先生から皆さんに寄り添う言葉をかけていただきながら、心身ともにリラックスしたひとときを過ごしました。(参加者4名)

アンケートの声(一部抜粋)

- 気持ちよく家に帰れます。先生から良い話も聞けました。
- 感謝です。また参加したいです。



KABA.ちゃんトークショーのご報告

令和4年12月10日(土)に福祉功労者等表彰式の後、KABA.ちゃんさんを講師にお招きし「これが私。自分らしく生きるために〜知ってほしいLGBTのこと〜」をテーマにトークショーを開催しました。

1996年にデビューして以来、SMAPの代表曲「世界に一つだけの花」等の振り付けなど、20年以上に渡り活躍されているKABA.ちゃんさんが体験したエピソードなど、ユーモアを交えてお話いただき、性のあり方の多様性について考えるよい機会となりました。

来場者の皆さまには、アンケートに協力いただきありがとうございました。

来場者数 208名

《アンケートの中から抜粋》

テンポがあつておもしろかったです。自分らしく生きるための元気をもらいました。

右側の席からは顔の表情が見えず残念でした。

手話通訳が付いたので聞こえない仲間たちと聞くことができました。苦しい経験を話すのは辛いこともあると思うが、今後の活躍を楽しみにしています。

※この講演会は彩の国ボランティア体験事業の一環として行いました。横瀬町社協では、登録ボランティアを随時募集しています。ボランティア活動に興味をもたれた方は、ぜひ横瀬町社協ボランティアセンター(☎22-7380)までお問い合わせ下さい。



ボランティアセンター登録団体等交流会 安全入浴講座&情報交換会

2月10日(金)にボランティア団体やシルバー人材センター、地域の高齢者サロンの代表の皆さまにお集まりいただき、一般社団法人高齢者入浴アドバイザー協会代表理事の鈴木知明氏による「お風呂の事故を防ごう!安全入浴講座」を開催しました。その後、新規会員の募集方法などの話題を中心に「情報交換会」を行いました。

「講座がすばらしかった。事故を防ぐ、命を守る強い気持ちが伝わった。」「もっと多くの人に聞いてもらった方がいいよ。」「同じ地区でもサロンから遠い人に参加してもらおうのが難しい。」等の感想が寄せられました。日頃、福祉活動をされている皆さまの活動に役立つ講座を今後も実施していきます。



団体活動報告

～一緒に活動 しませんか～

横瀬町遺族会

令和4年度は事業規模の縮小はありましたが、慰霊巡拝や追悼式典等の事業が実施され、慰霊の機会が増えてきました。本会はこれまでとおりに報恩殿・忠魂碑清掃などを実施いたしました。

令和5年度も引き続き戦没者を偲ぶ機会が失われないよう事業を実施予定です。



横瀬町身体障害者福祉会

令和4年10月24日①総合福祉センターで行われた避難訓練に参加し、実際に水消火器を使って、訓練をしました。

11月28日②には感染症対策をしながら、東秩父村の「道の駅 和紙の里ひがしちちぶ」へ日帰り研修旅行に行ってきました。参加者全員で紙すきを体験、農産物などの買い物も楽しみました。広々とした敷地内で、ゆったり過ごすことができました。



紙すき体験で作りました。



横瀬町老人クラブ連合会

横瀬町老人クラブ連合会では、一緒に楽しく活動する仲間を募集しています。米寿喜寿祝賀会や健康づくり研修会などを通じてコミュニケーションの輪を広げませんか？

令和4年9月20日の社会奉仕の日を目安に各地区で清掃などの作業をし、令和5年2月には3日間に分けて総合福祉センターで「ぷちディスコン大会」を開催しました。楽しく、和気あいあいと活動しています。関心のある方は連合会事務局(☎22-7380)へお問い合わせください。

また、横瀬町老人クラブ連合会女性部ではボランティア活動の一環として高齢者福祉施設等への慰問を行っています。昨年度は踊りの練習を何度も行い、横瀬町社協主催のワナゲ大会で練習の成果を披露しました。



横瀬町赤十字奉仕団

令和4年度もコロナ禍のため、年3回行っている会食サービスを行うことができませんでした。そのような中ですが、感染対策をしながら、ささやかな手土産を持ってひとり暮らし高齢者の方への見守り訪問を行いました。

この他、9月には日本赤十字社埼玉県支部の職員の方を講師に迎えて「赤十字減災セミナー～災害図上訓練(DIG)」の講習を受けました。10月には前橋市にある群馬県防災航空センターへ日帰り研修に行っていました。

皆さまとふれあえる活動ができることを願っています。



埼玉県日常生活自立支援事業(あんしんサポートねっと)

物忘れなどのある高齢者や知的障害・精神障害のある方などが、安心して生活が送れるように、横瀬町社会福祉協議会が委嘱した生活支援員が定期的に訪問し援助をします。

基本の援助(必須)

- 福祉サービス利用援助
定期的に訪問し、いろいろな福祉サービスを利用するための相談や手続きをお手伝いします。



選択(組み合わせて選べます)

- 日常生活上の手続き援助
郵便物の整理、住民票や健康診断などの申し込みなど日常の暮らしに必要な事務手続きのお手伝いをします。
- 日常的金銭管理
公共料金の支払いや日常の暮らしに必要なお金の出し入れに関するお手伝いをします。
- 書類等預かりサービス
預金通帳や権利書などの大切な書類をご自身で保管することが不安な場合預かります。

利用料金

契約するまでのご相談や支援計画の作成は無料です。契約後の生活支援員による支援には次の料金がかかります。

援助内容	料金
生活支援員による援助 ①福祉サービス利用援助 ②日常生活上の手続き援助 ③日常的な金銭管理	1回1時間まで1,200円 (但し、日常的な金銭管理に使用する通帳をお預かりする場合又は金融機関において、代理により援助を行う場合は1回1時間まで1,600円)以降30分ごとに400円が加算されます。
社協での預かり(社協の貸金庫) ④書類等預かりサービス	基本料 2,000円(1年間) + 利用料 500円(1ヶ月)

※契約者ご本人のお宅から金融機関等に出向いた際にかかった交通費などの実費は別途ご負担いただきます。
※生活保護世帯は無料です。

※詳細は横瀬町社協(☎22・7380) または当会HPをご覧ください。

開設場所 横瀬町総合福祉センター

心配ごと相談所開設日

開設日時
4月25日、5月23日、6月27日
(原則毎月第4火曜日)
午後1時～3時
※予約は不要です。
※相談者が多い場合はお待ちいただくこともございます。

結婚相談所開設日

開設日時
4月19日、5月17日、6月21日
(原則毎月第3水曜日)
午後6時～7時の間で、1件につき20分程度
※1週間前までの予約制です。
☎0494・22・7380

開設場所
横瀬町町民会館



多くの方々からご寄付をいただきました。これらの寄付金等はお寄せいただいた方のご趣旨に沿って横瀬町社協が行っている各種事業に活用いたします。

一般寄付

(順不同・敬称略)

(令和4年12月16日から令和5年3月10日まで)

武甲岳人会 23,139円
匿名 本500冊
匿名 ヘアドライヤー1個、電気ケトル1個

赤い羽根共同募金

(令和5年3月10日現在)

総額 853,422円
(追加分) 職域募金 11,000円
学校募金 6,330円
街頭募金 7,194円
※(1月号訂正) 学校募金 (誤)3,180円→(正)3,230円

集めています

- 使用済み切手 ● ベルマーク

収集ポストは横瀬町役場、町民会館、横瀬町社協の窓口に設置しておりますので、ご協力をお願いいたします。
なお、収集ポストに集まった切手等の整理については、横瀬町社協・ボランティアセンターへお問い合わせいただくか、毎月発行のボランティア通信をご覧ください。

義援金・救済金

(全て日赤埼玉県支部へ送金しています。)

受付中の義援金・救済金 (令和4年12月16日から令和5年3月10日まで)

ウクライナ人道危機救済金 556円
2023年トルコ・シリア地震救済金 30,003円

※「バングラデシュ南部避難民救済金」、「アフガニスタン人道危機救済金」も受付しています。

受付終了

令和4年8月3日からの大雨災害義援金 233円

地域歳末たすけあい募金

地域歳末たすけあい募金として皆さまからいただいた募金は、歳末たすけあい寄付金配分委員会(令和4年11月28日開催)で協議の結果、前年度の繰越額86,942円を加えた合計540,123円のうち420,000円を『歳末見舞金』として民生委員・児童委員の方々等を通じて配分しました。なお、残金は令和5年度に繰り越し、歳末たすけあい事業に使われます。

総額 453,181円
(内訳) 戸別募金 362,400円
匿名 20,000円
秩父仏教会 20,000円
横瀬町七宝焼サークル 3,000円
街頭募金 47,781円

一緒に運動しましょう!
**健康で元気に
過ごすために**

令和5年度の介護予防事業が始まります。大人気の「お達者教室」、「はつらつ体操教室」は、これまでと同様に、健康運動指導士による熱心な指導のもと、それぞれ毎月2回実施します。

この他「ヨガ教室」、「ダンス教室」、「男のヨガ塾」も引き続き開催しています。こちらの3つの教室は途中からの参加も可能です。これからも、総合福祉センターに通いながら健康な毎日を送りましょう!

令和5年度分

はり・灸・マッサージ施術費助成について

今年度分の助成券を発行します。申請手続きは以下のとおりです。

申請方法	横瀬町社協窓口で助成券を発行します。(横瀬町社協のみの扱いになります。)申請される方は、利用する施術院が決まりましたら申請者の印鑑と利用者の身分証明書(免許証・保険証など)を横瀬町社協へお持ちください。		
利用方法	助成の対象となる施術院(下表参照)で施術を受ける際に、助成券を1枚提出してください。所定額から2,000円を引いた施術費で施術が受けられます。		
対象者	施術時に満70才以上の方		
助成額	当年度2枚(1枚2,000円の助成)の助成券を発行します。(本事業の総予算に達した時点で当年度の助成は終了します。)		
助成の対象となる施術院(秩父郡市鍼灸マッサージ師会秩父支部所属の施術院)			
横瀬町	田端東洋治療院(は・き・マ)	横瀬	090-4759-0716
秩父市	江澤鍼灸院(は・き・マ)	上宮地町	23-0456
	気針堂はり温灸院(は・き)	上町	23-0667
	武甲鍼灸マッサージ院(は・き・マ)	相生町	22-5613
	優光堂(は・き・マ)	金室町	25-1731
	みかみ鍼灸・整骨院(は・き)	荒川上田野	54-1187
長瀬町	養養マッサージ(マ)	岩田	090-4072-8740

※は…はり き…灸 マ…マッサージ

総合福祉センターのご利用をお待ちしています

いつもご利用いただきありがとうございます。

今回のリニューアルを記念し、横瀬町民の方についての入館料は無料となりますが、お風呂を利用する「60歳未満の横瀬町民の方」は有料(200円)になりますので、窓口までお申し出ください。(その他、詳細については広報よこぜをご覧ください。)

また、酒等のアルコール類を除く飲食も出来ます。どなたでも楽しめる施設になりますので、マナーを守って気持ちよく利用できるよう皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

※健康診断や検診などの保健事業実施に伴い臨時休館する日があります。

※総合福祉センターの利用規則遵守にご協力をお願いします。



問い合わせ 横瀬町社会福祉協議会(総合福祉センター内)

TEL: 0494-22-7380 FAX: 0494-24-7289 E-mail: yokoze-sha@yokoze.or.jp HP: <https://www.yokoze.or.jp>

(月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15 ※祝日を除く)